

○ 評価項目及び評価基準

評価事項	評価項目	評価基準	対応箇所	配点
1 提案者の体制・実績	(1)業務実施体制	業務を効果的、効率的に遂行するための十分な能力や体制を有しているか。	(様式2)1	5点
	(2)業務実績	本業務に類似した業務の十分な実績があるか。	(様式4)	5点
	(3)環境に配慮した取組の実績	環境に配慮した取組の十分な実績があるか。	(様式2)2	5点
2 大会基本計画の企画力	(1)全体テーマの具体的な表現手法	本大会のコンセプトを来場者等に効果的に伝えられ、本県伝統的工芸品及び郷土工芸品への理解・認知度向上につながっているか。	(様式2)3	20点
	(2) 記念式典及び全国伝統工芸士会及び第43回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・合同開会式の運営	全国規模の式典であり、多くの方が参加することから、その運営を円滑にできるのか。	(様式2)4	5点
	(3) イベントの企画業務	<ul style="list-style-type: none"> ・目的及び対象の考え方として協議会が考える対象者を具体化でき、集客につながる工夫が示しているか。 ・屋内会場装飾・回遊性の考え方として、本大会の全体テーマを効果的に伝えられる屋内会場装飾が考えられているか、また会場全体の回遊性を生み出す工夫がされているか。 ・メインステージのプログラム（必須実施事項除く）は十分に魅力的で運営に無理がないか。 ・そのほかメインイベントの企画として、県内伝統的工芸品及び郷土工芸品の産業振興につながるようなプログラム内容であり、その対象者像も含めて記載され、参加者の満足につながる内容となっているか。また、制作体験プログラムは円滑な運営とするための工夫について記載されているか。加えて、会場への来場促進につながる企画について提案がある場合は、その内容が十分に魅力的で運営に無理がないか。 ・サブイベントの企画業務としてパシフィコ横浜周辺の訪問者をサブイベント会場から屋内会場へ誘導するためにどのような工夫を行い、集客に結びつけているか。また、提案者が持つ地域にあるネットワークを活用し、魅力的なプログラムとなっているか。 ・産地周遊ツアーでは事業対象者を設定したうえで、産地及び周辺地域の魅力を伝えられるツアーの内容であり、参加者の満足につながっているか。 	(様式2)5、6、7	30点
	(4)広報計画	・提案書5（1）設定した事業対象者に対し、最も効果的な広報媒体の選定がされ、その実施手順に無理がなく合理的な内容となっているか。	(様式2)8	20点

3 経済性	積算内容	積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか。	(様式3)	5点
4 スケジュール	実施・広報スケジュール	・余裕を持って取り組めるスケジュールであり、具体的な業務内容が記載されているか。 ・効果的で破綻のない広報計画となっているか。	(様式5)	5点
合計				100点

○ 採点基準

ア 評価項目 1 (2) 以外

基準	点数		
	1 (1)、1 (3)、 2 (2)、3、4	2 (1)、2 (4)	2 (3)
特に優れている	5点	20点	30点
優れている	4点	16点	24点
普通	3点	12点	18点
劣っている	2点	8点	12点
特に劣っている	1点	4点	6点

イ 評価項目 1 (2)

基準	点数	
	評価区分	配点
過去5年間の全国規模の会議・大会等の設営・運営業務の受注実績が3件以上又は来場者数10万人以上	A	5点
過去5年間の全国規模の会議・大会等の設営・運営業務の受注実績が2件ある	B	3点
過去5年間の全国規模の会議・大会等の設営・運営業務の受注実績が1件ある	C	1点
当該事業とは異なる内容の業務実績であり、評価に値しない	D	0点